

事例紹介

起業支援型地域雇用創造事業 【青森県】

農商工連携による「藍インク」製造と文具商品化事業

委託事業 概要

青森市の地域資源「藍」を活用した「藍インク」を作成し、本県の木工、漆塗り、組紐などの伝統工芸及びガラス工芸と組み合わせ、「手元に置いて長く愛用できる青森発の文具」の新規開発を行う。

委託先

デザインワークスStmind
(設立:平成24年11月)
従業員数 1人

新たな
雇用創出数
(計画)

2人

委託事業費

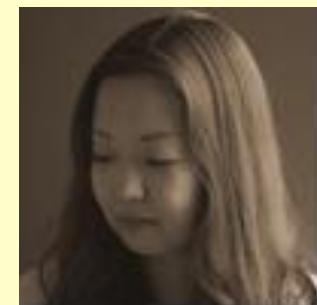
約830万円(平成25年度)

委託事業
開始時期

平成25年7月

委託業務 内容

- (1)藍インクの商品開発
- (2)文具ブランドの商品開発
- (3)ラインナップ充実のための原料農産物の生産及び調製技術の習得
- (4)ギフト商材見本市への出展
- (5)プロジェクト会議への出席と事業進捗の管理



デザインワークス Stmind
代表 木村尚子

「藍」をはじめ青森の農家の方々が育てた農産物から優しい色を戴き、その文具づくりで新しい雇用を目指しています。



新ブランド展開に向けて試作した文具類

活動紹介

県内の農産物生産から色素抽出までの原料生産を組み込んだ、一環型のデザイナーズブランド商品として、青森を代表するオリジナルステーショナリーブランドの構築を目指す。

青森県内のガラス工房にガラスペンのペン先の作成を、弘前市の漆塗り工房には県産木材を使用し、部分的に津軽塗りで加飾した筆箱の制作を依頼している。これまで培ってきた伝統技術や現代デザインを生かし、手元に置いて長く愛用できる文具の商品化を行う。

「青森の農産物から戴いた色で文具づくりに取り組む」ことを目標に、あおもり藍産業協同組合と栽培契約を結ぶ、農事組合法人羽白開発に藍栽培の指導・試作乾燥葉の提供を受け、原料である藍(たで藍)の生産段階から携わっている。

現在藍インクは試作段階にあるが、優しい色味の表現ができている。インクだけでなくクレヨンなども試作中で、天然素材を使った新規文具市場の創出につながっていくことが期待される。

農商工連携による「藍インク」の製造と文具商品化事業



事業連携図



藍以外でもトマトやぶどうでクレヨンも試作

事業終了後の事業継続

・雇用継続への展開

本年度は藍インク及びガラスペン、筆箱を完成させ、首都圏の百貨店での展示・販売を行う。

また、藍インク以外の製品開発の企画・開発も行い、ブランド展開と販路拡大に務める。

平成26年度以降は、この事業で開発した商品をブランディングすることで事業の核の一つとし、事業拡大、雇用継続、さらなるブランド展開を図るために法人化を進める予定である。

事例紹介

起業支援型地域雇用創造事業【新潟県小千谷市】

地元産品を使用した新商品開発・販売促進事業

委託事業 概要

安心、安全な地元産品を使用した小千谷の魅力を発信できる商品の開発及び販路拡大

委託先

株式会社こだわり食品本舗
従業員数7人

新たな
雇用創出数
(計画)

1人

委託事業費

約500万円(平成25年度)

委託事業
開始時期

平成25年5月

委託業務 内容

- 消費者の健康面に配慮した新鮮な加工食品の開発
- ネットショッピング等を活用した遠方の顧客への需要拡大活動
- 各地で開催される物産展への参加による小千谷産品の販売促進活動

グループ会社主催の販売促進活動の
試食販売のノウハウを学ぶ研修中の渡部さん
(本人左より4番目)→

以前はスポーツ用品の販売を行っていたので、販売のポイントは分かるつもりでしたが、食品は更に奥が深く先輩より丁寧な指導を頂いています。



食卓を彩り、楽しい食事を演出してくれる食品づくりに幅広く貢献しているのが調味料や食品添加物です。21世紀を迎える「安全・安心・健康」のキーワードが益々重要になっています。私たちはやさしい食や医食同源など時代に合わせた加工素材の提供を行い、健康で快適な食文化作りを支援してまいります。

さっそく実践に出て
試す↓

自社商品の試食販売ということもあり、商品の特徴を正確に、そして使用した場合の利点をポイントとして説明しました。



活動紹介

こだわり食品本舗の三つのこだわり

一、地産にこだわる

地域との絆を大切に。雪国にいがたの息吹が感じられる商品づくりにこだわります。

二、安心安全にこだわる

地元篤農家集団と提携した生産者の顔が見える原料野菜とHACCP対応の加工が安心をお届けします。

三、品質にこだわる

鮮度重視の原料野菜と理にかなった加工技術で素材の良さを引き出して、満足をお届けします。

- ・生産者の顔が見える地元の食材を使用した食品の企画、開発
- ・自社商品のブランド化を目指しロゴをデザインし、ラベルには食感イメージが伝わる言葉を入れたラベルを企画
- ・ホテル・旅館や料亭へはお得な業務用を企画
- ・地元の催事に積極的に参加し、自社商品の試食販売を県内外で展開
- ・地元FMラジオCMやグルナビのお試し食材掲載により、こだわりの地元食品の知名度アップを図る

こだわり食品本舗 販売商品の一部→



こだわりの自社商品に興味
がわいて来ました。
こだわった食の企画・製
造・販売を生きがいとして
地域の情報発信をしていき
たいと思います。



↑企画・開発した商品づくりを先輩から指導を受
けている風景



事業終了後の事業継続

・雇用継続への展開

地域の食材と人材を生かし、この事業終了後も引き続き新しい商品の企画・開発を行い、雇用継続に努めていきます。より多くの方に小千谷の商品を楽しんでもらうために、新たな販売ルートを開拓し、販路拡大活動を行っていく見込みです。